

UNICAS

サーファクタントWKは雑草表面のクチクラ膜のエピクラワックスを溶かして、葉の中まで除草剤成分を導きます。接触剤の効果を十分に発揮させるだけでなく、土壌処理型除草剤に接触的な効果をプラスします。

**全ての芝生除草剤に
使用できます**



除草剤専用機能性展着剤

サーファクタントWK

登録内容

適用農薬名	適用作物名	使用量	使用方法
(除草剤) DCMU、プロマシル、リニュロン、レナシル PAC、パラコート、ジクワット、シアン酸ソーダ	水田作物、畑作物等	10~50mℓ / 散布液10ℓ	添加
MCPP、アシュラム、リムスルフロン メトスルフロンメチル、オキサジクロメホン オキサジアルギル等の除草剤	芝	5~10mℓ / 散布液10ℓ	

※緑地関連内容のみ抜粋して記載しています。その他については製品ラベルをよく読んでお使いください。

除草剤専用だからここが違います!!

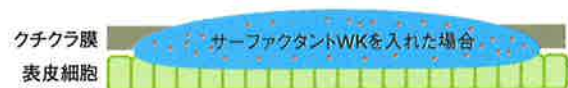
普通の状態

除草剤はクチクラ膜にはじかれるため少しずつしか取り込まれません



サーファクタントWKを入れた場合

雑草表面のクチクラ膜のエピクラワックスを溶かして表皮細胞の中まで除草剤成分をしみこませます



サーファクタントWKは雑草の中に除草剤成分を積極的に誘導します。

サーファクタントWKは有効成分濃度が高く(ポリオキシエチレンドデシルエーテル78.0%)、さらに高い濃度(200倍~2,000倍)で使用する為、雑草への付着性・濡れ性だけでなく薬剤の浸透を助ける「機能性」を有しています。

除草剤散布後の降雨の影響を軽減する例

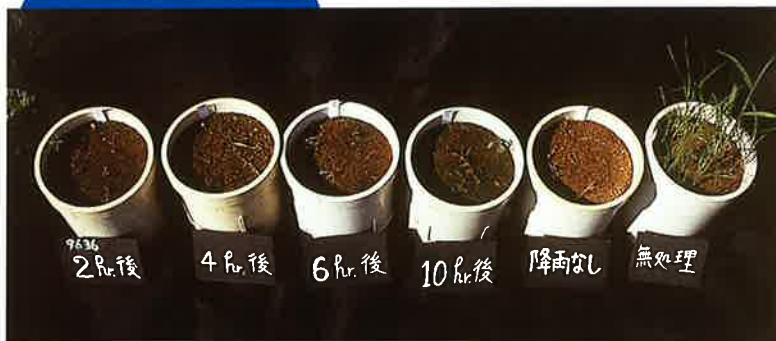
- 試験場所 丸和バイオケミカル 試験地
- 供試薬量 A水和剤(茎葉処理剤) 0.01g/m²
- 展着剤 サーファクタントWK加用区・無加用区
- 散布水量 150mℓ/m²
- 供試作物 メヒシバ 2~5葉期
- 人口降雨量 30mm
- 試験規模 ポット試験
- 試験時期 1993年7月~9月

試験結果

サーファクタントWK 2,000倍加用		展着剤無加用	
降雨条件	除草効果	降雨条件	除草効果
2時間後降雨区	●	2時間後降雨区	▲
4時間後降雨区	●	4時間後降雨区	▲
6時間後降雨区	●	6時間後降雨区	○
10時間後降雨区	●	10時間後降雨区	○-○
24時間後降雨区	●	24時間後降雨区	●
降雨なし区	●	降雨なし区	●

●: 十分な効果 ○-○: 補正の必要なし ▲: 不十分(補正必要)

サーファクタントWK加用

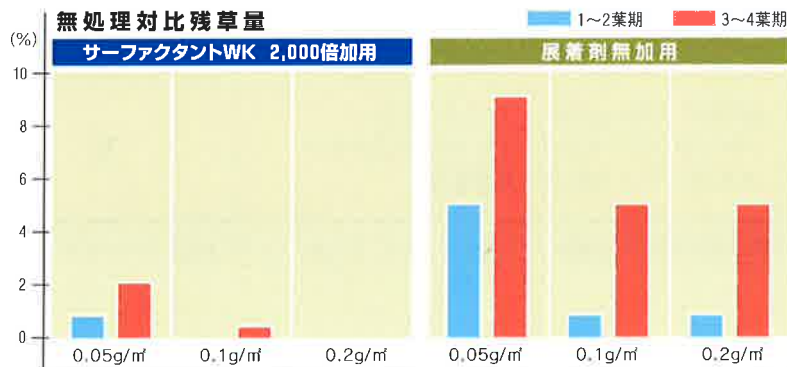


展着剤無加用



土壌処理剤の雑草発生期における効果を増大する例

- 試験場所 丸和バイオケミカル 試験地
- 供試薬量 B水和剤
- 展着剤 サーファクタントWK加用区・無加用区
- 散布水量 200mℓ/m²
- 供試作物 スズメノカタビラ 1~2葉期 3~4葉期
- 試験規模 ポット試験
- 試験時期 1997年11月



●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

■お求めは

■販売元

MBC 丸和バイオケミカル株式会社
ユニカス事業部

- 本社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
☎03-5296-2340 <http://www.mbc-g.co.jp>
- 札幌 ☎011-222-2305 ■仙台 ☎022-261-1319
- 名古屋 ☎052-951-7235 ■大阪 ☎06-6371-3126
- 福岡 ☎092-712-8330

お問い合わせ窓口/☎03-5962-9731 (平日9:00~17:00祝祭日を除く)